

管内視察報告

管内視察とは、委員会などで必要に応じて、新設の施設などを現地で調査・確認するため行うものです。平成28年中に実施した管内視察を報告します。

たかさき消防共同指令センター 2月2日(火)

高崎市・安中市消防組合議会で、平成28年4月1日から運用開始の、高崎市をはじめとする6消防本部で共同処理するたかさき消防共同指令センターを視察しました。



新斎場 3月16日(水)

市民経済常任委員会で、平成28年4月1日にオープンの新斎場の完成に合わせ、遺族や会葬者のプライバシーに配慮した式場や待合室などを視察しました。



八幡霊園、観音山公園 6月30日(木)

建設水道常任委員会で、拡張された八幡霊園の墓所区画の確認と平成28年度に部分開園した観音山公園のケルナー広場を視察しました。



高崎アリーナ 9月9日(金)

都市集客施設建設調査特別委員会で、平成29年4月に開館する高崎アリーナについて、メインアリーナやサブアリーナを中心に施設の規模や機能などを視察しました。



特別養護老人ホーム「長寿荘」 9月12日(月)

保健福祉常任委員会で、市が助成対象としている特別養護老人ホームにおいて、建て替え、増床して新たに開設する「長寿荘」を視察しました。



榛名湖荘 11月22日(火)

総務教育常任委員会で、平成29年度から開始の自然体験学習施設、榛名湖荘を視察し、整備状況を確認しました。



平成28年 市議会の状況

平成28年中に開催された本会議や委員会等の開催状況と視察の受入状況を掲載します。

| 本 会 議 | 区 分 | 会 期 | | 会議日数 | 一般質問者数 | 傍聴者数 | インターネット 中継閲覧数 |
|-------------|--------|-----|---------------|------|--------|------|------------------|
| | | 日数 | 期 日 | | | | |
| | 第1回定例会 | 23日 | 2月22日～3月15日 | 8日 | 22人 | 134人 | 5,395件 |
| | 第2回臨時会 | 1日 | 5月16日 | 1日 | - | 3人 | 667件 |
| | 第3回定例会 | 15日 | 6月10日～6月24日 | 6日 | 22人 | 125人 | 3,925件 |
| | 第4回定例会 | 22日 | 9月2日～9月23日 | 6日 | 24人 | 84人 | 2,789件 |
| | 第5回定例会 | 15日 | 11月30日～12月14日 | 6日 | 21人 | 106人 | 1,244件 |
| | 計 | 76日 | - | 27日 | 89人 | 452人 | 14,020件 |

※1月17日現在の閲覧数です。

| 委 員 会 等 | 区 分 | 会 議 等 開催回数 | 付託議案等の数 | |
|------------------|---------------|---------------|---------|-----|
| | | | 議 案 | 請 願 |
| | 常 任 委 員 会 | 45回 | 117件 | 4件 |
| | 特 別 委 員 会 | 13回 | 13件 | - |
| | 議 会 運 営 委 員 会 | 34回 | - | - |
| | 各 派 代 表 者 会 議 | 22回 | - | - |
| | 広 報 委 員 会 | 5回 | - | - |

視察受け入れ

本市が先進的に取り組んでいる事業について全国から視察がありました。

| 受入団体数 | 受入人数 |
|------------|-------|
| 71 市区町村議会等 | 558 人 |

| 主な視察内容 |
|------------------|
| まちなか商店リニューアル助成事業 |
| 空き家緊急総合対策事業 |
| 学校給食 |
| はいかい高齢者支援システム |
| 介護SOSサービス事業 |

委員会審査

各常任委員会及び都市集客施設建設調査特別委員会において、付託された議案などを審査しました。質疑・答弁の一部を掲載します。

総務教育常任委員会

質疑 一般会計補正予算の総務費、くらぶち英語村(仮称)施設建設工事の内容は。

答弁 子どもたちの寝泊りや、日常生活で利用するための寄宿舎を建設するもので、今回の1億6,000万円と来年度の2億4,000万円で建設していきたい。

質疑 北谷遺跡保存整備事業用地の取得について、取得予定価格の決定方法は。

答弁 国庫補助事業のため、不動産鑑定士に鑑定を委託し算出した。



北谷遺跡(冷水町、引間町)

保健福祉常任委員会

質疑 一般会計補正予算の民生費、障害児通所給付費が大幅に増額となった理由は。

答弁 事業の大きな部分を占める、就学前の障害児が対象の児童発達支援と就学中の障害児が対象の放課後等デイサービスについて、利用者数及び利用日数の実績が当初の見込みを上回ったため増額するものである。

質疑 一般会計補正予算の民生費、中国残留邦人生活支援給付事業の対象者の人数と給付方法は。

答弁 対象人数は現在21人で、給付方法については、基本的には生活保護と類似の制度であるため、生活保護とほぼ同じ支援給付を行っている。

市民経済常任委員会

質疑 中央銀座アーケード改築工事の請負契約締結について、アーケードにある店舗に対してどのような補助を考えているのか。

答弁 現在、若手経営者を中心に出店の準備を進めており、出店関係のリニューアル等を活用した補助や家賃補助を実施する予定である。

質疑 一般会計補正予算の衛生費、廃棄物処理施設整備等基金積立金の内容は。

答弁 高浜クリーンセンターの建て替えを見据えて、建設時の一般財源を少しでも減らすための基金であり、現在11億円ほどある。今後も一般財源からの支出がないように、財政状況に応じて積み立てたい。

建設水道常任委員会

質疑 高崎駅東口ペDESTロリアンデッキ築造工事の請負契約締結について、屋根の設置は含まれるのか。

答弁 今回施工するデッキは、屋根をかけた場合の荷重に耐えられる構造として進めている。

質疑 一般会計補正予算の土木費、高崎駅西口ペDESTロリアンデッキ整備事業の内容は。

答弁 国庫補助金の追加内示に伴う国費の配分調整により、来年度に整備を予定していたエスカレーター屋根工事を前倒しして施工するものである。



整備が進む駅西口周辺

都市集客施設建設調査特別委員会

質疑 高崎文化芸術センター(仮称)家具・サイン等工事の請負契約締結について、随意契約とした理由は。

答弁 本体の建設工事との綿密な調整が必要となり、本体工事を受注する竹中工務店の実績や技術力を考慮し、一体施工による品質の確保や経費の合算効果による削減が図れるため、共同企業体との随意契約とした。

質疑 高崎アリーナで使用するバスケットボール競技備品一式の取得について、指名競争入札の実施状況は。また、バスケットボール以外の競技備品の入札状況は。

答弁 市内の体育備品を取り扱う業者、25者全てを指名した結果、5者の参加があった。また、卓球や空手、フェンシング、柔道、新体操などの入札も行っている。